

さんぽみち



発行 わがまち大田鵜の木地区推進委員会

連絡先
鵜の木特別出張所
3750-4241

ジュニアリーダー育成部会長 渡辺 武

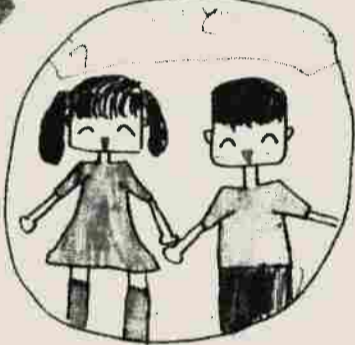
『こちら子どもクラブ』は、鵜の木特別出張所の管内の子どもを対象とした、希望加入制の地域子ども会です。青少年対策鵜の木地区委員会（鵜の木青少年対）が主催しています。平成十四年七月、スタート時の名称は、『うき子どもクラブ』でした。子ども会設立準備にあたり、当時の鵜の木ジュニアリーダークラブが決められたのです。ところが一年間活動している中で、鵜の木にお住まいの方々から、「鵜の木に住んでいる子どもだけの子ども会だと思っていた」という声が聞こえてまいりました。本当はそんなことはありません。誰もが原でも千鳥町でも遊びに来られる子どもは誰でも入ることが出来ます。ジュニアリーダーと高学年会で話し合い、新たな名称を考えることになりました。『こちら子どもクラブ』です。名前から選ばれた

こちら子どもクラブ

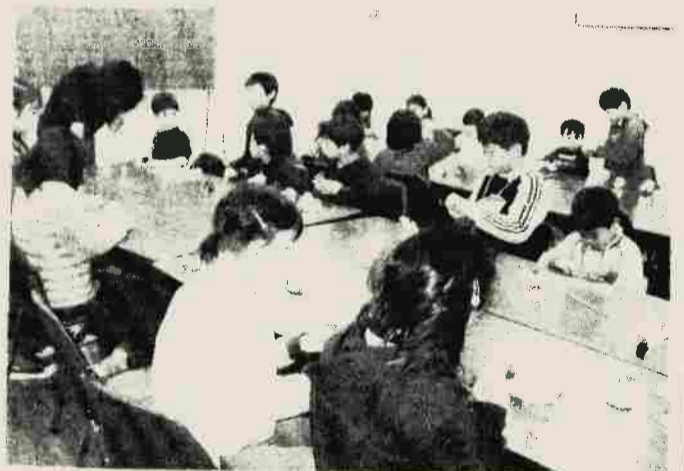
(鵜の木地区で初めての地域子どもクラブ)

昨年度の活動

昨年度は五回の活動を行いました。子ども会のシンボルキャラクター作りが始まり、マジックバルーン大会、その他ジュニアリーダーが中心となり、楽しい集団遊びをして遊びました。大田区体育指導員の方々にお越しいただき、ドッチビーというユーススポーツを教えていただいた回数もありました。



子どもクラブメインシンボル



スポンジ粘土



マジックバルーン

『こちら子どもクラブ』に入るには入会受付は一年中行っています。鵜の木特別出張所に行き、申し込み用紙を提出してください。入会金・年会費などは一切いただきません。（ただし、万が一ケガなどをした時のために『東京都子ども会安全会』に加入していただく費用、年間百二十円をいただいています。）入会するとあだないを決めて、次回から会員証を発行いたします。小学生から高校生相当の年齢まで、どなたでも入会できます。

『こちら子どもクラブ』をヨロシクこの子ども会では、近年希薄になりつつある、地域における異年齢集団を形成し、様々な活動を通して、グループで遊ぶ楽しさを子どもたちに知ってもらおうと考えています。また、小学生から高校生という幅広い年齢の集団であることの利点を生かす、各年齢に応じた役割を設けることにより、子ども達の自主性や協調性を育てていければと考えています。今年も様々な遊びを考えています。『こちら子どもクラブ』をどうぞヨロシクお願いいたします。

わがまちあの人この人
 鶏の木地区遺族会 会長 堀越 五郎

「鶏の木地区遺族会」とは何の会ですかと問われた方がいます。私はまだありません。昭和二十年八月十五日太平洋戦争終結の日、現在の終戦記念日です。私もあの悲惨な戦争を六年間体験していません。さきが大戦で戦没された英霊の尊い犠牲が礎になって今日があり、英霊を顕彰し続けて永久平和を願う会と想っています。

全国戦没者、約二百四十万人、日本遺族会は毎年八月十五日武道館に於いて天皇、皇后陛下のご臨席を仰ぎ、全国戦没者追悼式の式典が挙行されています。又、同日東京都遺族連合会も都知事のご臨席で都内十六万余の戦没者追悼式を文京シビックホールで挙行されています。

大田区遺族連合会は国は総理大臣、都は都知事の案内状を頂き五十名、三十名を各十八地区遺族会に割り当て追悼式に参列して居るところです。

又、八月四日は池上本門寺盆供養追悼会を催され、長と共に各地区遺族会も参詣して居るところです。

大田区戦没者慰霊塔は本門寺仁王様の右側にあり慰霊塔の正倉には大田区から出征し戦没された方の「芳名録」が安置されていますので関係者のご参詣を促したいものです。

大田区遺族連合会は毎月輪番制で、清掃参拝を行事として居ます。他に東京都戦没者霊苑「都霊苑」と略称され毎月「拝礼式」が行われ都内二十三区代表と共に当地区も輪番制で参拝し永久平和の願いは怠りません。

平成今昔ものがたり

千鳥南町会会館に寄せて 千鳥二丁目 大森 律子



旧館は昭和十二年頃より町会館として多彩な行事はもとより、庭には桜や常緑樹が茂り、木陰には子ども達の集う声も聞かれ、長椅子もありました。御嶽神社の祭日には、御輿や盆踊り、暮れにはお餅つきとこれらへの思いは沢山の年中行事と、学びの広場でした。

現在さわやかに美しく建てられた千鳥南町会会館は、先人達の願いと、地域の方々の協力と誇りも添えて、又新たな発展の礎となる第一歩を踏み出しました。地域の皆様の文化や催事・会議・福祉の癒しといいたい集いの場。広く子ども達の学び舎や、趣味の学習も取り入れた常に進歩と繁栄、アイデアと英知を集めた会館として、大いに活用されますように。

さんぽしてみませんか

都営地下鉄大江戸線 その6 上野御徒町～蔵前
 千鳥一丁目 水野 敬司

横山公園記念館 (明治元年-昭和33年)
 ●台東区池之端1-4-24

日本画の巨匠、大観が明治42年(1909)から生活した旧宅。大観の「水戸平」を生きた。昭和12年(1937)に第一回文化勲章受章。

不忍 弁天堂
 台東区上野公園2-1
 寛政4-6-7

徳川家康(天正11年-元和2年)
 (1542-1616) 高橋北畠の墓(寛政10年-嘉永2年)
 (1760-1847)

●無縁塚
 森田町(文政2年-大正11年)
 (1810-1922)

●旧岩崎家住宅
 台東区池之端 1-3-45
 旧三菱財閥の三代目、岩崎久弥の邸宅。鹿鳴館の設計に伊藤ハチロー建築家、コトコトにより明治29年(1896)に完成。

●蔵前
 台東区蔵前3-22-9
 開(相子) 蔵前神社 蔵前3-14-11
 新道相模神社の地 元禄6年(1699)徳川吉宗が山崎園一石浜八幡宮を新築したに始まる。蔵前神社の御遷座は、寛政14年(1802)1月15日午後6時32分(9歳)の御遷座。蔵前神社の御遷座は、明治29年(1896)1月15日午後6時32分(9歳)の御遷座。蔵前神社の御遷座は、明治29年(1896)1月15日午後6時32分(9歳)の御遷座。

リレーエッセイ

四ツ葉のクローバー

鶏の木三丁目

本橋 政昭

五月の連休も過ぎた柔らかな陽ざしに犬を連れ多摩川へ散歩に行つた日のことでした。クローバーが所々に群生し白い花を付けています。歩きながら娘に四ツ葉のクローバーを見つけてあげようとそんなことを思いました。五月の陽に葉も生き生きと輝いている。何気なく一群の前で足が止まる。ここにありそうでそれよりここにありと葉を私に見ているように思いました。それは形のよい四ツ葉です。押し葉にしてまもなく嫁ぐ娘のアルバムに挿んであげようと五月の日ざしを浴びながらの犬との散歩行でした。クローバー(白詰草)は暗くなる葉を閉じる植物の一つです。子どもさんと是非ご覧になって下さい。きつと葉が幸せになって下さい。あかつめ草(赤漆姑草)と言うものもあります。



俳句
 私人間が好きだ

千鳥南町会 坂田 孝一

私心は
 風に
 吹か
 せ
 ら
 れ
 たい

私心は
 風に
 吹か
 せ
 ら
 れ
 たい

私心は
 風に
 吹か
 せ
 ら
 れ
 たい

私心は
 風に
 吹か
 せ
 ら
 れ
 たい

編集後記

学校の週五日制が導入されて以来子どもたちの個性を伸ばす地域社会での役割の必要さが、あらためて問いかけられております。そこで私達の町の「こども」でも「クラブ」を「紹介致しました。皆様の心からなるご支援をお願い申し上げます。ご意見ご投稿をお待ち申し上げます。

編集長 池田 進太郎

鶏の木特別出張所管内

人	男10,609名
口	女11,197名
	計21,806名
世帯数	10,917世帯
平成15年6月1日現在	